



凡 例	
開発区域	
計画建物	
排水側溝 (300)	
管理樹 (□500・400)	
給水管 (乙止水栓)	
下水管 (キャップ止め)	
現状地盤高	
計画地盤高	

道路復旧 凡例	
A S 舗装	
掘 削	
表層 路盤構成 密粒アスファルト t=50 粒調砕石 (30-0) t=100 下層 砕石 (40-0)	
1. 現道がこれ以上の場合には 現道構成と同等に施工。 2. 道路占用における舗装掘削幅は W=1600以上とする。	

※雨水は宅地内浸透処理とする。  
 ※給水管は、他の埋設物・構造物より30cm以上の離隔距離を確保する。  
 ※HPPE管からの分水栓はEFサドル付分水栓を使用する。  
 ※既設配水管からの分岐は特殊割T字管を使用する。  
 ※下木取付管相互の間隔は1.0m以上とする。

図 面 名	土地利用計画図・給排水計画平面図	No
所 在	伊勢崎市西久保町二丁目126-1	
縮 尺	s=1/300	作成年月日 : 23-03-20 24-01-19
作 成 者	群馬県伊勢崎市香林町1丁目1296番地12 土地家屋調査士 高柳光史 行政書士 高柳光史 TEL 0270-20-2230 FAX 0270-20-2231	